

TOREK 自然農法 ホットニュース

第 216 号 2016. 4. 25

健康な地球に生きる健全な人間の姿を求める「岡田茂吉師」が提唱した「自然農法の原理」に基づき、「無施肥無農薬栽培」を通し、生産、流通、消費者がお互いの現場を理解し合える、安全で豊かな「食」の普及に取り組んでいます。

次世代につなげる、長柄山自然農園

千葉県 山本由希彦



今、農場は桃の花と山桜と菜の花が咲き、すっかり春の様子です。春の訪れと共に、農場の無投薬、無ワクチンで育った鶏たちも産卵数が増えてきました。12月と2月、3月産まれの子ヒヨコたちも今のところ順調に育って、元気に小屋の中を走り回っています。ヒヨコはいつでも何とも愛らしく、時間を忘れて見入ってしまいます。

今年、以前は飼料に使っていたのですが、震災翌年より途切れていた、千葉県大原にある自然酒を作っている木戸泉酒造の酒米糠が再び入手できるようになりました。全部で3トンもあります。酒米糠は白米の部分も削ってしまうため、糠の色は真っ白で、重量も一般の糠が1袋15キロに対して、酒米糠は20キロあります。それを軽トラックで何回か運んでいる最中です。途中、一宮海岸から九十九里浜の海が見え、とてもきれいです。卵の色は若干白くなるかもしれませんが、酒米の色のせいです。



野菜作りは私にとって代わり、昨年の末より、うちの娘が友人たちと取り組みはじめ、畑の自然年数は長いのですが、管理が行き届かず、竹が押し寄せてきたところを切りだし、整備し直して、畑の面積を広げ、今、40キロのじゃがいもが植えられています。作業の折々に、私にとっては初対面のゲストが現れ、結構暗くなるまで、おそらく人生の中で初めてであろう農作業を一生懸命やっているの、何か新しいものが始まるのかもしれない。また、特にスマートフォンでの記録撮影も欠かさないので、



ピニールハウスも整備し直し、ナスやミニトマトなど一通りの野菜が芽を出して、畑に植え付けられるのを待っています。

野菜畑は全部で2反ほどなのですが、隣接する他所の畑などなく、条件としては恵まれているのではないかと思います。鶏用の牧草地もまた同様です。

葉やワクチンを一切使わずに育った鶏と卵と人間、自然栽培の畑と野菜。何とか次の世代に繋いでいけたらと願っています。

本物の作物どうぞ！「ほっと縁市」

3月27日の日曜日に、赤羽の「ほっと縁市」に行きました。「TOREK 五三会」が主体となり、初めてのほっと縁市、事前の会合では、無施肥無農薬、慣行、有機の人参の、蒸したときの匂いや味の比較、無施肥と一般のお茶の飲み比べなども行い、自分たちが販売し、伝えていく作物が、他のものとどう違うのかを体感しました。

当日は、紅茶の試飲や人参、小松菜、菜の花、落花生、お米の試食を通し、無施肥無農薬の味の良さを来場者に伝えながら、自然農法のお話をしました。

人参の試食をして、何名もの年配の女性が「昔の



人参の味がする。今はこういう人参はない！」と感動し、購入されました。また、紅茶を試飲して、美味しいと、何人もの方が購入されました。

具合の悪い方は、無農薬のものや体に良いものを求めている、試食をし、購入し、他の場所でも自然農法のもので販売されているのか聞く方もいました。他にもお子さま連れのご家族や、たくさんの方々に会い、本物の作物を販売し、お伝えできたことに感謝いたしました。

五三会として初のほっと縁市、今回の反省を活かし、もう一歩、岡田茂吉師の自然農法の素晴らしさをお伝えできるように取り組んでいきたいと思ひます。(スタッフ:五十嵐)

夫婦で風邪～作物に助けられる

青森県 工藤淑江



鎌ヶ谷自然農法 頒布会では、宅配もしていることを知り、2013年12月から毎月1回、無施肥無農薬の野菜や卵、加工品を送っていただいています。

この年の夏に大きく体調を崩したこともあり、「食の改善」を考えていたところでした。お米は無施肥無農薬のものを食べていましたが、地元で手に入る野菜は有機栽培がやっとなので、鎌ヶ谷からの宅配の内容は「お任せ」なので、箱を開けるまで何が入っているか分かりません。どなたが作ってくださったのか、ひとつひとつ確認しながら取り出していくのは楽しいものです。レシピのコピーが入っているときもあり、参考にさせていただいています。

今年、わが家は風邪の当たり年で、1月と2月のふた月で、主人が2回、私が3回寝込みました。水分のある果物は食べられますが、それ以外に食べたいと思えるものがありませんでしたが、宅配で届いたお米(無施肥無農薬35年米)を炊くと、主人はご飯だけを先ず一杯ペロリと食べて、おかわりまでできました。それを機に普通の食事ができるようになりました。

私は3回目の風邪で、39.6度の高熱が出て、やはり果物しか摂れなかったときに、タイミングよく宅配が届きました。プチベールという芽キャベツに似た野菜の茹でたてを食べたとき、食指が動き始めました。全て自然農法の卵かけご飯と大根おろしを大変美味しく、しっかりと食べることができました。「きっかけは無施肥無農薬！」の実体験ができました。



プチベール

生産者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。これからも宅配を楽しみにしています。

三六九会の畑、順調です。



埼玉県入間市の三六九会農園では、5月のお茶摘みに向けて、3月末にお茶の木の剪定をしました。近くのお茶農家の方にアドバイスを頂き、今まで一番きれいに刈れました。今は小さい新芽が出てきています。お茶の他にも、ネギやジャガイモの植え付けをし、キヌサヤも順調に育っています。

畑の近くを通った方にネギを差し上げて、無施肥無農薬のお茶畑であることをお話しすると、「ぜひお茶摘みに参加したい」と言ってくださいました。昨年は多収穫でしたが、芽がのびすぎてしまったので、今年ももっといい状態でおいしいお茶を摘みたいと思ひます。昨年を上回る収量を目指しています。

多くの方の参加をお待ちしています。5月14日土曜日の予定です。(責任者:高畑忠江)

お知らせ

★ 自然農法頒布会 4月27日(水)、5月18日(水) 鎌ヶ谷会場 11:00～ 売り切れ次第終了

無施肥無農薬栽培物の販売予定

5月3日 於:伊都能売会館

生産者の方々が直接販売されます。

東京都八王子市長房町57 042-665-6369

- 市川生産グループ: 煎茶・ほうじ茶(ミコバクも有り)、ほうじ茶ティーバック
- 長柄山自然農園: 卵、燻製卵、温泉卵、ひき肉
- きじま平自然農産: 甘納豆、きな粉、小豆、納豆、ブルーベリージャム
- 中島農園: 水フキ、ウド、つみ菜、ミツバ、ハナインゲン豆、梅干
- 菜園金野: ネギ、小松菜、スナップエンドウ
- ジョリフィユ: みかんジュースゼリー、マドレーヌ、プリン 他

お問い合わせ先: 編集部 針貝 FAX: 03-3369-3324 e-mail: naturefarming@torek.jp
TOREK活動のホームページもご覧ください。 http://www.torek.jp